

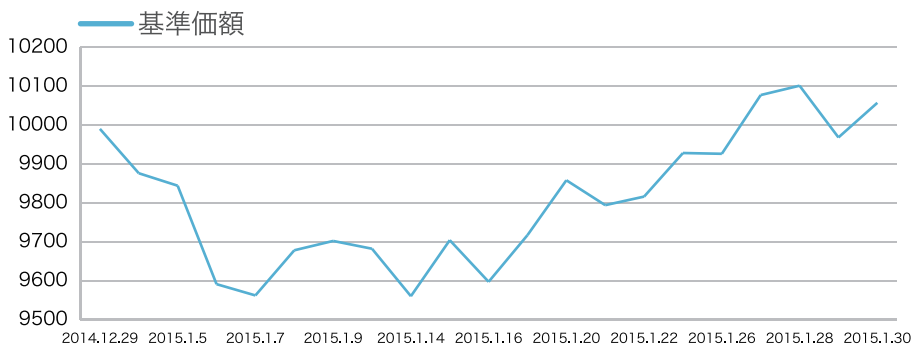


コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2015年1月30日付)

基準価額	10,057円
純資産総額	73百万円
受益権総口数	73百万口

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	92.1%	+0.1%
静岡銀行株式	7.4%	▲0.7%
現金等・その他	0.6%	+0.6%
構成銘柄	30社	±0社

● 基準価額の騰落率

(2015年1月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	設定来
1.83%			0.57%

● 分配実績

初回決算未到来のため、分配金の実績はございません。なお、初回決算は2015年12月18日の予定です。

● 投資行動とパフォーマンス(コモンズ30+しずぎんファンド)

当ファンドは、コモンズ30マザーファンドを純資産総額の90%程度組み入れ、静岡銀行株式を10%を上限として高位に組入れることを運用方針としています。1月末における各組入比率は、コモンズ30マザーファンド92.1%、静岡銀行株式7.4%です。当ファンドの月間リターンは1.83%となりました。なお、コモンズ30マザーファンドは1.74%の上昇、静岡銀行株式は2.08%の下落となっています。コモンズ30マザーファンドの運用状況については下記をご参照ください。

● 投資行動とパフォーマンス(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎1月の組入銘柄(組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

1月末の組入銘柄は、前月と同様に29銘柄となりました。30ファンド「投資委員会」において、運用部は前月に引き続き新規買付候補1銘柄と全売却候補1銘柄を提案しました。全ての提案銘柄について活発な議論が行われましたが、継続審議となっています。

◎1月のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

1月末の株式組入比率は99.1%となり、残り0.9%程度はキャッシュを持っています。月を通して99%前後で推移しました。

◎1月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「ヤマトホールディングス」、「資生堂」、「クラレ」、「ダイキン工業」、「味の素」の5社です。主な投資行動としては、株価下落によって組入比率3.3%以下となった銘柄を中心に買付けするなどのトリミング(組入比率の調整)を行いました。

◎1月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

1月のファンド月間リターンは1.74%の上昇となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは0.54%の上昇となっています。ファンドの月間リターンがTOPIXを上回った要因は、「エーザイ」、「ユニ・チャーム」、「資生堂」などが大きく上昇したためです。なお1月末で投資している29銘柄の内、月次株価騰落率がプラスとなったのは13銘柄、マイナスとなったのは16銘柄です。

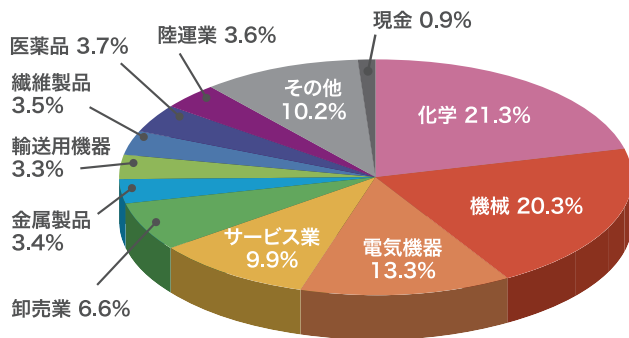
◎運用・調査体制について

是非、5ページ目をご確認ください。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

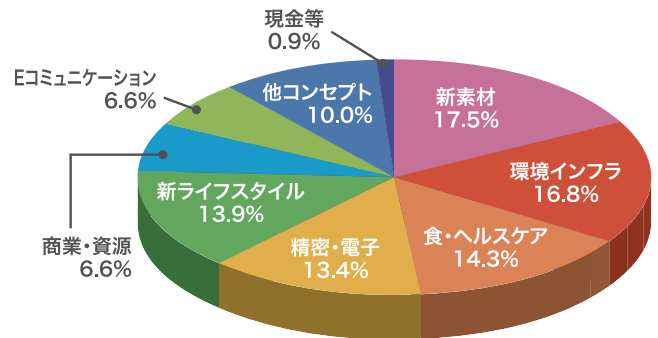
● コモنز30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比

(2015年1月30日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

※未来コンセプトは全10種類。詳細は5ページ参照

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2015年1月30日付)

銘柄名 [コード]	業種	未来コンセプト	概要
エーザイ [4523]	化学	食・ヘルスケア	世界的な競争力のある創業メーカーです。企業理念の定款への記載や、役員選任理由を明確にした200ページの株主総会招集通知の作成などガバナンスの基本観がともしっかりしています。
ヤマトHD [9064]	サービス業	新ライフスタイル	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ。大型物流拠点を構築、電子商取引業者からの需要、B2B(企業間)の物流需要の取り込みなど総合物流企業へと変貌していきます。国内の当日配送エリアは拡大の方向、アジアへの生鮮食品の輸出増加なども期待されます。
資生堂 [4911]	金属製品	新ライフスタイル	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
ユニ・チャーム [8113]	サービス業	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
旭化成 [3407]	化学	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
クラレ [3405]	化学	新素材	製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポパールフィルム、自動車用ガソリンタンクに用いられるエパールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。
日東電工 [6146]	輸送用機器	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
ダイキン工業 [6367]	機械	環境インフラ	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメンテナンスを絡めた総合力も抜群です。
味の素 [2802]	繊維製品	食・ヘルスケア	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
東レ [3402]	化学	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピックアップ!

1月はエーザイの株価が12月末比で26%上昇と大幅高、コモンズ30ファンドのなかで最も上昇しました。

株価上昇の理由は、米・製薬大手と提携して開発を進めているアルツハイマー型認知症治療薬や自社創薬の甲状腺がん治療薬「レンバチニブ」などへの大きな期待です。

エーザイは、パイプラインにやや不安感があり、税引前利益で2012年3月期から減益基調が続いています。しかし、新薬発売となれば、業績トレンドを一変させる可能性があります。製薬会社では、特に新薬の開発進展が株式市場にインパクトを与えます。

1月30日12時半に発表した決算でも、通期の税引前利益見通しを大幅下方修正するなど足元の業績はネガティブでしたが、株価終値は前日比5%超上昇しました。同日、会社側は「レンバチニブ」の腎細胞がんを対象としたフェーズ2試験(少数の患者を対象に、同意のうえで試験薬の有効性と安全性を調べる試験)で主要項目を達成したというポジティブな材料をリリースしています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

● 企業との対話

◎コモンズ30塾『女性の活躍セミナー』コモンズ30ファンド投資先企業「セブン&アイHD」から学ぶ

1月28日(水)に開催いたしましたコモンズ30塾『女性の活躍セミナー』では、セブン&アイHDよりダイバーシティー推進プロジェクトリーダーの藤本圭子さまをお招きして、女性も男性も働き方が多様になる中で会社をどのようにマネージするのか、興味深いお話をお伺いしました。

会場から次々と寄せられる質問にも真摯にそして率直にお応えいただき、参加いただいた皆様の満足度は大変高いものとなりました。「現場の現実をしっかりと話しくださり、学びとなりました」(40代女性)「ダイバーシティーを本当に大切に考えているなど質問の回答から感じられました」(30代男性)。



今回は参加者の方々にもグループ別にディスカッションをしていただいたのですが、その中には大学生の姿もありました。「貴重なお話をたくさん伺うことができ、疑問にも丁寧にお答えいただきまして、とても感謝しております。特に、子育てをする女性の活躍に必要なのは整備された制度以上に、その人自身の意識や周りの人が気に掛けることではないか、というお話が深く印象に残りました」との感想もいただき、これから社会に羽ばたいていく学生さんにとっても貴重な経験となったようです。コモンズ30ファンドでは、ダイバーシティーの推進が企業の発展、ひいては企業価値の向上につながると判断して投資をしているのですが、こうした対話を通じて、その確信を深めることも出来たように思います。

藤本様、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

当日の様子は弊社Facebookや渋澤のブログでも紹介しております。ぜひご覧下さい。

Facebook

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.872467662775241.1073741846.188704644484883&type=1>

渋澤のブログ

<http://alt-talk.cocolog-nifty.com/alternative/2015/01/post-5d35.html>

●メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
1月1日	日経新聞	特集16面 「稼ぐ」に「ザ・2020ビジョン」と糸島を紹介いただきました
1月5日	日経CNBC	朝エクスプレスに渋澤が出演いたしました
1月5日	日経電子版	「株価伸び悩むリクルート、海外M&Aの成果いつ」で糸島がコメントしました
1月15日	日経DUAL	「渋澤健 チェンジメーカーの7つの感情」の連載がスタートしました
1月19日	日経CNBC	朝エクスプレス 「マーケットコロンブス」に糸島が出演しました
1月19日	日経新聞	5面 地銀向けファンド開発で「コモنز30+しずぎんファンド」が取り上げられました
1月18日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言に「投資のハードル下げる、積立金額より企業と対話」と題し、渋澤が寄稿しました
1月25日	日経新聞	13面 「日曜に考える 市場アウトルック」に糸島のコメントが掲載されました
1月26日	日経CNBC	「NEWS CORE 日経ヴェリタストーク」に渋澤が出演しました
1月29日	日経新聞	19面 銘柄診断(川崎汽船)で糸島がコメントしました
1月31日	テレビ東京	マネーの羅針盤 ブルベア羅針盤(コンパス)に糸島が出演しました

●ちょっといい話

「株価ではなく、企業への投資という投資スタイル」

近年のグローバル化の進展や膨張するマネーは、市場の変動を増幅しています。その結果、株式投資においても、売買のタイミングを計ることは従来にも増して難しくなりました。こうした、不透明で不確実性が増している市場環境においては“強い企業”に投資することで、その荒波を乗り越えていこうという考え方があります。具体的には、グローバルで戦う企業などに多く見られますが、地球全体でビジネスを考え、各国の経済情勢、人口動態、政治情勢などを常に考慮して、事業環境の変化を吸収しながら進化を続けられるような企業に投資が出来れば、金融市場の変動もある程度吸収できるという考え方です。例えば、投資家が為替の変動を見ながら株式を売買するという手法ではなく、為替の変動はその企業自身にコントロールしてもらうことで投資における為替の影響を小さくするという考え方です。

投資の世界で著名なウォーレン・バフェット氏も、「常に、株券ではなくビジネスを買うという投資姿勢が必要です。」と述べています。当ファンドに約90%組み入れられているコモنز30ファンドは、長期集中投資といわれる運用スタイルに分類され、このバフェット型のスタイルとも言われています。

市場環境に注意を払いながら株価の変動を追いかけて売買を考えるのではなく、強い企業を厳選していくことで変動に備えるというスタイルは、これから投資を考える皆さまや、長期的な資産形成を考える皆さまのお役にたてると考えています。どうぞ、当ファンドの今後にご期待ください。

コモنز投信株式会社
代表取締役社長 伊井哲朗

● コモンズ流投資判断(コモンズ30マザーファンド)

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
辻澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



● 未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	指定販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(税込1.15%)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価格は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

信託設定日	平成26年12月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	継続申込期間(平成26年12月29日から平成28年3月17日まで) 購入申込受付日の翌営業日の基準価額(ファンドの基準価額は1万口あたりで表示しています。)
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
換金制限	信託財産の資産管理を円滑に行うため、1日1件5億円を超える換金はできません。また、別途、大口換金には制限を設ける場合があります。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	